

Heartful Day

北条高校人権委員会
平成29年9月20日
No. 113

7/26 松山盲学校の 「オープンスクール」に 行ってきました

毎年7月末に、松山盲学校では「オープンスクール」が行われます。今回は、人権委員会の代表と有志の計4名で参加して、視覚障がいや視覚障がい学習に対して理解を深めてきました。



内 容



- 日 時 平成29年7月26日（水）9：50～15：00
- 目 的 松山盲学校の教育活動について理解を深めるとともに、視覚障がい教育やユニバーライゼーション社会について考える契機とする。 ※
- テーマ 「体験！ 共感！ 理解！」
- 日 程 9:50～10:25 開会行事・学校紹介
10:30～12:00 プログラムⅠ
12:00～13:00 昼食
13:00～14:30 プログラムⅡ
14:45～15:00 閉会行事
- 体 験 「プログラムⅠ」・「プログラムⅡ」は、次の中から2つを体験しました。



- (1) **点字**・・・1名参加
点字は、6つの点の組合せで作られていて、簡単に覚えられます。実際に、点字の基本的な構造を学習し、点字盤を使って自分の名前と簡単な文章を書きました。
- (2) **ガイドヘルプ**・・・3名体験
2人組になって、1人がアイマスクを付けて目が見えない状態で、もう1人がその人をガイドしながら、実際に校内を歩きました。
- (3) **視覚障がい者スポーツ<フロアバレーボール>**・・・2名体験
フロアバレーボールは、床の上を滑るように転がってくるボールを、ネットを挟んで打ち合うスポーツです。コートは、9×18mの6人制のバレーボールと同じで、ネットは、専用の物を床上30cmの高さに張ります。1チーム6人で、前衛の3人は、アイシェードという目隠しを着けて何も見えない状態でブロックやパスをしながら攻撃をして、後衛の3人は何も着けず、前衛にボールの位置やブロックの位置の指示を出しながらプレイします。少し練習をして、全員で声を掛けながら楽しみました。
- (4) **視覚障がい者のパソコン使用**・・・2名体験
視覚障がい者にとってパソコンの使用は、学習・生活・社会参加において大きなメリットがあります。全く見えない人は、画面の内容や操作の仕方を音声で読み上げるソフトを使い、また、見えにくい人は、画面の配色や文字の大きさなどを見やすく設定することでパソコンを利用することができます。今回は、その体験をしました。



感想

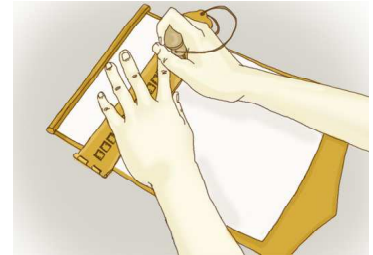


<ガイドヘルプ>



- 視覚に障がいがある場合、どのようなガイド（手引き）があれば歩きやすいか、危なくないかを考えながら体験しました。
- ガイドの人のアドバイスと手すりを使って、なんとか歩くことができました。
- ガイドしてくれる人がいても、もしかしたら目の前に何かあるかもしれない、という不安と怖さがかかなりあって、一步を踏み出すのに時間と勇気がいりました。
- この体験をしたことで、視覚障がいのある人に出会った時、ちょっとした心遣いができたり、サポートや声掛けをする勇気が沸くと思いました。

<点字盤>



点字盤を使って
点字を打ちました。

<視覚障害者スポーツ・フロアバレーボール>

目が見えないと、まず、自分がコートの中のどこにいるかが分かりませんでした。もちろん、転がってくるボールの位置も全然分かりません。でも、何度もボールを打ち合いながら練習していく中で、周りの人の声をしっかり聞くことが大切だと分かりました。声を聞くと、ボールの位置や周りの動きといったいろいろなことが分かることに気が付き、自分もその声を聞いて動くことができました。だんだん様子が分かり始め、コツがつかめてくると、楽しくなりました。フロアバレーボールは、目の見えない人が、私達と同じように楽しんでできるスポーツでした。参加者の中には、小学生もいました。全員で声を掛け合うことが大切で、そこから連帯感が生まれ、お互いの絆が深まると思いました。楽しい時間でした。



<私達にできること>

オープンスクールに参加した人の話を聞いて、「体験しないと分からないことがたくさんある」と感じました。だから、私自身もこれからは、こういう体験に積極的に参加したいです。そして、みなさんにもぜひ参加してほしいです。

この秋、えひめ国体の後、10月28日から「第17回全国障害者スポーツ大会愛顔つなぐえひめ大会」があります。全国から、たくさんの方が愛媛に来てくれます。競技を応援するだけでなく、「点字ブロックの上に自転車を置かない。困っている人がいたら、気遣う気持ちを持つ。勇気を出して声を掛ける。」私達みんな協力して、大会を盛り上げたいと思いました。

※ ノーマライゼーションとは……

すべての人が、年齢や障がいの有無にかかわらず、平等に通常の日常生活や社会活動を営むことを可能にするために、社会を改善していく理念のこと。

次回の放送は、10月18日です。お楽しみに

担当：3年2・3組